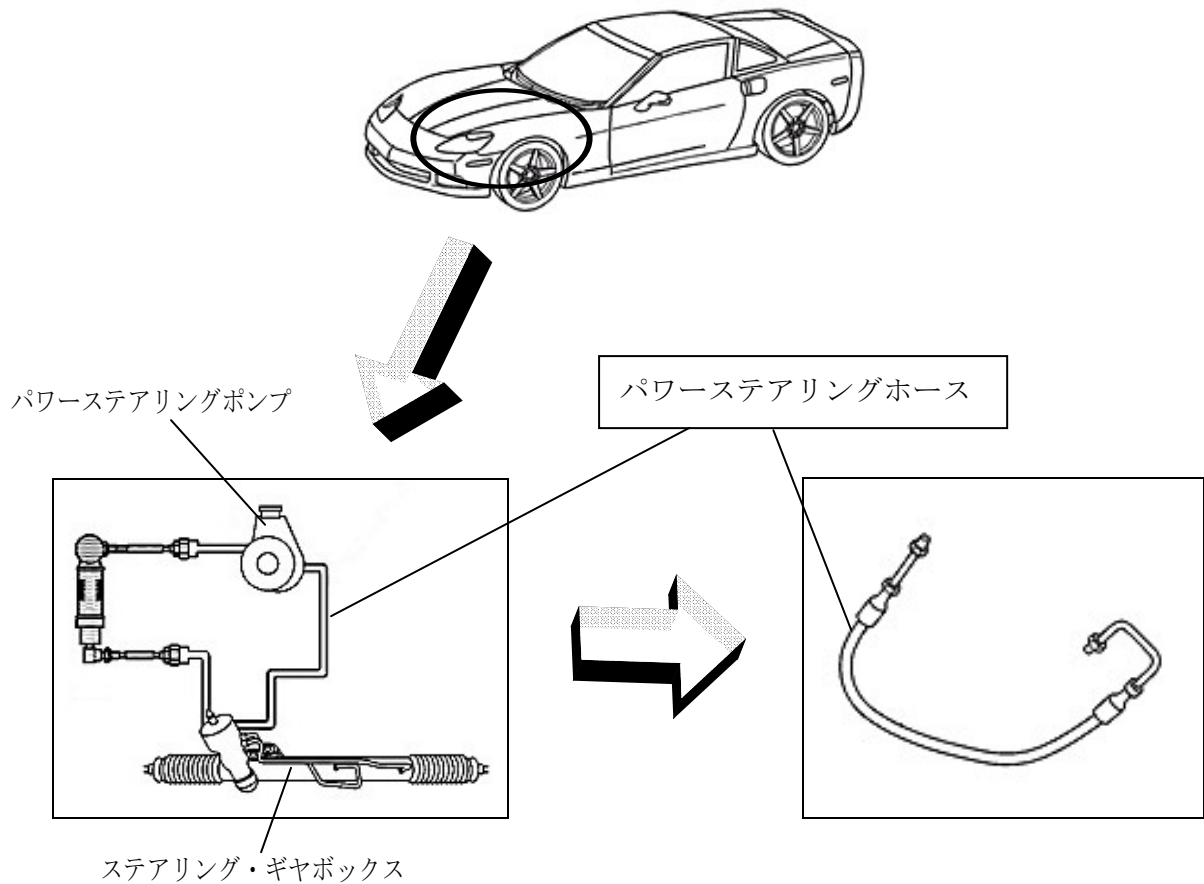


改善箇所説明図



基準不適合発生箇所

パワーステアリングホースの製造工程において、材料の配合が不適切なため、耐圧性能が劣るものがあり、据え切り等のハンドル操作を繰り返し行うなど、ホースに高圧がかかる操作を続けると、亀裂が生じることがある。そのため、そのまま使用を続けると、パワーステアリングオイルが漏れ、最悪の場合、漏れたオイルが排気管に滴下し、火災が生じるおそれがある。

＜改善内容＞

全車両、パワーステアリングホースの製造日コードを点検し、対象となる期間に製造された当該ホースは良品に交換する。

識別方法：容易に識別できる為、識別方法はとらない。

☐ 内は、交換部品を示す。